

多文化理解プロジェクト

2026年度S1S2

- レベル : 中級3-上級 1・2
- スキル : その他
- 開講期間 : 2026/ 04/ 06 - 2026/ 07/ 27
- 時間 : 13:00 - 14:45 水曜日
- 場所 : 工学部8号館 88L
- 学習目標 : 本コースは、留学生同士または留学生と日本人が、互いの文化や社会について協働学習を通して学び合うことを目標としている。授業では、「多文化」「相互理解」を主なキーワードに、日常生活を取り巻くさまざまなトピックについて話し合い、その成果を発表やレポートの形でまとめていく。また、地域社会への貢献のひとつとして、日本の小学校への訪問も予定している。
- 対象 : ・中級2/中級3/上級1総合コースの修了者、またはJLPT N2/N1相当、CEFR B2/B2+/C1相当
・日本人学生
- テキスト : 自主教材
- 評価 : 教室活動 20% 中間試験 20%、発表（グループ・個人）40% 期末試験 20%。
- その他 : 1. 以下の条件全てを満たしたものについて、コース修了とみなす。
1) 出席率70%以上 2) 期末試験を受験 3) 成績C以上である。
2. コース修了者には以下の基準で成績を付与する。A:100-80% B:79-65% C:64-50% F:49-0%
3. 中間・期末試験の追試は実施日から1週間以内であれば受けることができる。その場合、評価の80%が成績に反映される。
1. 単位2認定 *単位認定には各自でのSTAR・UTAS登録が必須である。
UTAS コード : 大学院 3799-034-1, 学部 FEN-CO4452L1。
2. 単位が不要な学生も履修可能 *STAR登録が必須である。
3. 修了証は成績がC以上の学生で、希望する者に発行される。
4. コーススケジュールは、工学系研究科の学年暦に準じる。
5. 30分以上の遅刻または早退は欠席とみなす。3回の遅刻または早退は1回の欠席とみなす。
6. 第1週目はオリエンテーション・ウィークのため出席数に含めない。
7. 授業内容と教室は変わる可能性がある。
- *【重要】登録したそれぞれのコースの第1回目の授業に出席して「オリエンテーション」を受けてください。オリエンテーションに出られない人は、オフィスにメールをください。
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp
- 担当 : 古市 由美子 FURUICHI Yumiko
nihongo@jlcse.t.u-tokyo.ac.jp Tel:03-5841-8826

No.	日付	曜日	授業内容
1	4/ 8	水	オリエンテーション 多文化理解とは何か
2	4/ 15	水	多文化理解とは何か
3	4/ 22	水	自己と他者を知る（食文化）
4	4/ 29	水	祝日
5	5/ 6	水	祝日
6	5/ 13	水	自己と他者を知る（教育）
7	5/ 20	水	自己と他者を知る（言語とコミュニケーション）
8	5/ 27	水	小学校訪問のための準備（発表・交流活動の準備）
9	6/ 1	月	小学校訪問のための準備（発表・交流活動の準備）中間試験
10	6/ 3	水	休講

11	6/ 10	水	日本の小学生との交流・自国の文化についての紹介、交流活動 * 訪問日は変わる可能性がある
12	6/ 17	水	多文化共生について考える (1) ・ 小学校訪問から得たもの (ディスカッション、振り返り)
13	6/ 24	水	多文化共生について考える (2)
14	7/ 1	水	多文化理解・多文化共生のためにできること クラス発表の準備
15	7/ 8	水	クラス発表 Grp.A
16	7/ 15	水	クラス発表 Grp.B
17	7/ 22	水	期末試験